



日本酪政連「事務局長・事務担当者会議」 消費税制改正に伴う補助拡大を求む

2月22日 東京都千代田区永田町 参議院議員会館B107会議室



日本酪農政治連盟(委員長 大槻和夫)は、酪政連事務局長・事務担当者会議を開催し、各都道府県の事務局長及び

担当者、関係者・報道機関から約50名が出席し、広島県酪農政治連盟からは森田康博事務局員(広酪総務管理課主任)が出席した。

冒頭、大槻委員長からは最近の酪農情勢に触れた挨拶があり、続いて、農林水産省の丹菊直子課長補佐(牛乳乳製品課)と吉田敏夫課長補佐(畜産振興課)による平成31年度酪農関連対策等の説明、日本酪政連からは3月6日開催予定の同連盟の平成31年度通常総会の議案説明を受けた。

広島県酪政連からは、来る3月26日開催予定の講演会・意見交流会の概要の他、2019年度要請事項として、消費税率改正にかかる電算システムの変更に伴う補助金措置の拡大が盛り込まれるよう要請した。このシステム変更に伴う投資は、各組合における経営収支に影響を与え、出資配当にも影響を与える観点から、日本酪政連の笛田健一幹事長からは「検討のうえ要請事項に加えたい」との答弁を受けた。

日本酪政連・平成31年度通常総会 酪農ヘルパー事業等重点施策決定

3月6日 東京都千代田区永田町 自由民主党本部



日本酪農政治連盟(委員長 大槻和夫)は、平成31年度通常総会を開催し、広島県酪農政治連盟からは温泉川寛明委員長(中国地区中央常任委員)が出席した。

総会では、平成30年度運動報告並びに収支決算、平成31年度運動方針並びに収支予算案等が上程され、何れも可決承認された。

平成31年度に取り組むべき課題としては、次の8項目を重点施策に掲げ、その他、税制改正における国への主要な要請事項として、①軽油引取税の免税措置の恒久化及び集荷ローリーに対する軽油免税措置、②農作業トラックの車検期間延長と重量税の軽減措置、③不動産所得の軽減措置、④相続税、贈与税に関する軽減措置の拡大を盛り込んだ。

【日本酪政連 平成31年度重点施策】

- (1) 酪農ヘルパー事業に対する支援対策の継続、拡充
- (2) 乳用後継牛確保対策の継続、拡充
- (3) 自給飼料の増産及び効率的な利用拡大への支援対策の継続、拡充
- (4) 家畜排泄物処理施設・機械等の整備、補修への支援対策の継続、拡充
- (5) 現行措置の諸事業の継続、拡充
- (6) 畜産経営の安定に関する法律の適正な運用
- (7) 自然災害対策の継続、拡充
- (8) 生産者乳価の要求実現

平成31年3月1日付 人事異動のお知らせ

広酪本所役員室



岩竹重城組合長から辞命を受ける村田技師(左)と藤川主事(中)

氏名	役職
藤川 依子	旧 総務管理課 総務係(雇員)
	新 正職員採用 総務管理課 主事(総務係)
村田 陽一	旧 経営支援課(経営指導相談係) 専任酪農ヘルパー員(雇員)
	新 正職員採用 経営支援課技師(経営指導相談係・専任酪農ヘルパー員)